

第31回駐日外交団の地方視察ツアー(北海道)

平成30年11月
地方連携推進室

平成30年11月19日から20日まで、外務省と北海道庁との共催で、駐日外交団を対象とした地方視察ツアーを実施し、駐日外交団よりオーストリア、ベトナム、スイス、タイ、アイルランド、フィリピンの6か国6名の公使、参事官等が参加しました。

同ツアーは、本年9月6日に発生した北海道胆振東部地震を受け、北海道の復興状況及び観光面での安全性について、駐日外交団が理解を深め、積極的な情報発信を行うことをねらったもので、阿部俊子外務副大臣の引率により行われました。



オリンピックミュージアムでの視察

1 札幌オリンピックミュージアム(札幌市)

大倉山展望台のふもとにある札幌オリンピックミュージアムでは、1972年の札幌オリンピックによって、札幌の街が整備された経緯やオリンピックの歴史について理解を深めました。また、スキージャンプの最新式シュミレータでは、ジャンプ台から滑り降り、大空へと飛び出していくような感覚を体験しました。



田中酒造での記念撮影

2 田中酒造「亀甲蔵」(小樽市)

田中酒造は、小樽唯一の日本酒醸造所で、北海道の米のみを使用し、酒造りに取り組んでいます。石造りの蔵の中では、北海道の大地が生み出す日本酒のほのかな香りが漂い、日本ならではの醸造過程を視察しました。



アイヌの生活様式について理解を深める

3 札幌市アイヌ文化交流センター(札幌市)

アイヌ文化交流センターでは、アイヌの生活様式や文化・風習を紹介する展示品が屋内外にあり、その多くは、実際に手に取ることもできます。外交団は、促進員の詳しい解説に熱心に聞き入り、アイヌへの理解を深めました。

4 西山製麺(札幌市)

西山製麺では、味噌ラーメン発祥の地である札幌のラーメン文化を支える麺作りの現場を視察しました。また、同社での地震被害への対応措置や海外展開について説明を受けました。



西山製麺で製麺工程を視察

【プログラム・訪問先】

- 札幌オリンピックミュージアム ○田中酒造「亀甲倉」
- 札幌市アイヌ文化交流センター ○西山製麺